

中央公民館・わかたけ広場の概要

令和2年9月26日（土）

学校新設などに関する市民意向調査

第2回資料

福間サンテラス

わかたけ広場

保育園

中央公民館



中央公民館等の概要 その1

地番	手光2222番地（外33筆）
地目	山林・原野・畑など （現況は宅地及び雑種地）
面積	28,461㎡（約8,600坪）
所有者	福津市
用途	公民館・広場・キャンプ場
都市計画	福岡広域都市計画区域
区域区分	市街化調整区域
用途地域	指定なし（制限あり）

公民館とは

社会教育法に基づく施設で、管理者は福津市教育委員会。自治会にある「自治公民館」とは性質が異なる。

市街化調整区域とは

原則として、建築などが不可能な地域で、用途に厳しい制限があり、建築には県の許可が必要。学校を含む公共施設は建築可能だが、営利施設や住宅は原則不許可となる。

このため、手光エリアに建築されているものは、ふくとぴあや子育て支援センターなどの公共施設、福間サンテラスやこうみょうの丘保育園などの福祉施設が主。



中央公民館等の概要 その2

中央公民館・わかたけ広場の背景

- 昭和61年、わかたけ広場が完成
- 昭和63年、福間町公民館が完成
- 平成17年1月、福津市中央公民館に改称
- 平成30年～、図書室や調理実習室などの施設の用途を廃止、現在はボランティアセンター、子ども会育成会連合会本部、体育協会、シニアクラブ本部、ボランティアガイド本部事務所などがある
- わかたけ広場にはアスレチック施設や遊具などがあったが、老朽化に伴い現在は撤去
- バンガローなどの宿泊施設もある

中央公民館・わかたけ広場の地形など

- 敷地の多くは山林で、前面の県道まで3段に造成されている。
- 敷地の境界がわかりにくい、概ね背後の山の頂上付近までが敷地
- もとは里山だったものを削った「切土」で、地盤は安定している。
- 裏山にはキツネが生息しているほか、渡蝶のアサギマダラなどが立ち寄る
- 近隣にふくとぴあ、子育て支援センター、フクスタ、保育園、障がい者福祉施設があるほか、福津消防署が移転する予定



福津市中央公民館

建築面積	2,438㎡	延床面積	4,355㎡
構造	鉄筋コンクリート造2階建て		
竣工	昭和63年7月		

- 600席のホール、研修室などがある
- 別棟に陶芸窯なども備える
- 建築後30年を超え、空調設備や舞台装置などの大規模改修が必要で、億単位の費用が必要
- 学校に転用した場合、構造上、窓の増設などが難しく、改装費用が多額になる